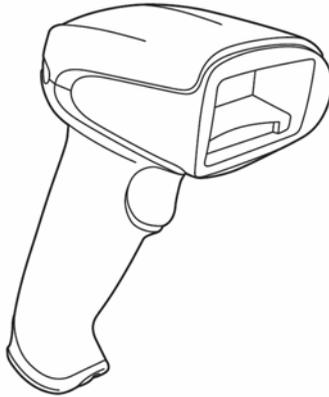


# Xenon 1900 プラグイン搭載モデル 設定ガイド

2015 年 2 月版

Ver.L



 <p><b>お問い合わせ先</b> <b>株式会社エイポック</b> 〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央 4-36-1 ナイス第 2 ビル 5F TEL:045-508-5201 FAX:045-508-5202 <a href="http://www.a-poc.co.jp">www.a-poc.co.jp</a></p>
--

- 製品の仕様および本書は改良のため予告無く変更される場合があります。
- 本書に記載されている他社製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製することを禁止します。

## 目次

はじめに	3
第1章 プラグインの設定	4
1-1 プラグインの構成	4
1-2 ソロモン・デコーダー	5
1-2-1 低印字品質 QR コードの読み取り設定	5
1-2-2 連結 QR コードの読み取りパターン設定	5
1-3 データ編集機能	6
1-3-1 QR コード 2 バイト文字読み取り設定	6
1-3-2 GS1・フォーマットの設定	7
1-3-3 GS1・フォーマットの設定メニュー作成ソフト	9
1-4 GS1→JAN コード変換	10
1-5 プラグインの無効化（初期化）	11
第2章 日本語データ読み取り設定（ソフトを使用する）	13
2-1 USBCOM ドライバのインストールとスキャナの設定	13
2-2 無償ソフトウェア Easy Cather のインストールと設定	15
2-3 有償ソフトウェア COM de KEY のインストールと設定	17
2-4 日本語データ入力が困ったときは（ソフト使用時について）	19
2-5 コマンドプロンプトからのUSBCOM ドライバインストール	21
第3章 設定コード	23
第4章 サンプルバーコード	25

## はじめに

このたびは本製品をご購入いただき誠にありがとうございます。本書は次の内容について説明いたします。

- ・ ゼノン Xenon 1900 プラグインの設定
- ・ 日本語データ読み取り設定

(注)本製品の基本的な説明はユーザーズガイドをお読み下さい。

## Xenon 1900 プラグインとは

プラグインとは米国 Honeywell 社製 Xenon 1900 の追加機能です。プラグインは国内で独自に開発され、弊社が販売する Xenon 1900 に搭載されています。

## 日本語データ読み取りとは

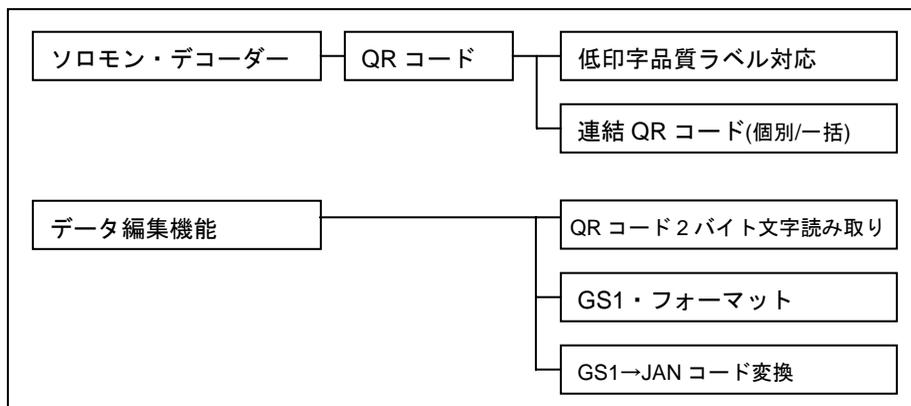
日本語データ読み取りとは、QR コードの日本語データ（漢字、かな、カナ）を読み取る設定です。

設定方法はプラグインの設定で読み取る方法（第 1 章 1-3-1 2 バイト文字読み取り設定）と、ソフトウェアを使用して読み取る方法（第 2 章 日本語データ読み取り設定）の 2 通りあります。

## 第 1 章 プラグインの設定

### 1-1 プラグインの構成

プラグインは次の通り構成されています。



#### ソロモン・デコーダー

##### 低印字品質ラベル対応

セルの太りがある QR コードの読み取りが可能です。

##### 連結 QR コード

連結 QR コードの読み取りパターンを設定することができます。

プラグイン搭載モデルのみ、連結 QR コードの個別読みができます。

#### データ編集機能

##### QR コード 2 バイト文字読み取り 2015 年 1 月以降出荷の製品が対応します。

日本語データの読み取り設定です。ソフト無しで読み取ります。

(備考)ソフトを使用する読み取り方法もあります→第 2 章を参照

##### GS1・フォーマット

GS1-128、GS1-<sup>データバー</sup>Databar、GS1 合成シンボルを A I<sup>エアアイ</sup>(アプリケーション識別子)によって編集して出力することができます。

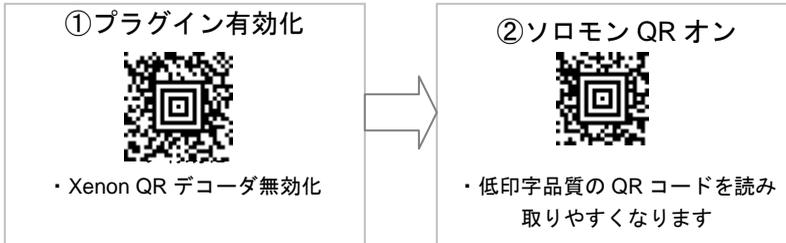
##### GS1→JAN コード変換

GS1 の商品コードを JAN コードに変換します。JAN 用のチェックデジットになります。

## 1-2 ソロモン・デコーダー (低印字品質 QR、連結 QR コード)

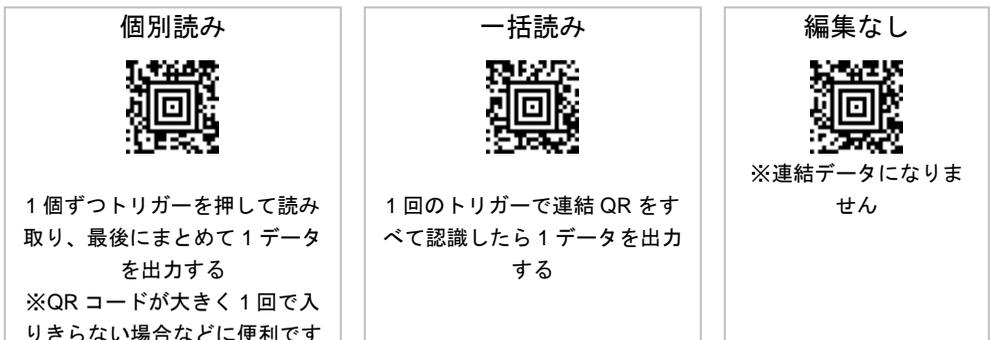
### 1-2-1 低印字品質 QR コードの読み取り設定

①→②の順で設定コードを読み取って下さい。



### 1-2-2 連結 QR コードの読み取りパターン設定

上記(1)①→②を設定した後、次のメニューから読み取りパターンを1つ読み取って下さい。



(注) 連結 QR コードの設定後は QR コードのデータフォーマットエディタが利用不可となります

バーコード例

連結 QR コード

1234567890ABCDEFGHIJKLMNopqrstuvwxyz



## 1-3 データ編集機能

### 1-3-1 QRコード2バイト文字読み取り設定

ソフトを使用しない、日本語データ読み取り設定です。

(注) 2015年1月以降に出荷した製品が対応します。

①→②の順で設定コードを読み取って下さい。

<p>①プラグイン有効化</p> 		<p>②2バイト・オン</p>  <p>日本語データのQRコードを読み取ります。 専用ソフトやドライバは不要です。</p>
--	---	--

【注意：2バイト文字読み取りについて】

- スキャナはUSB HID キーボードインターフェースになります。
- パソコンのキー入力モードは直接入力に設定して下さい。
- システムによっては使用できません。
- 最大文字数は2バイト文字で **214字まで**。以前のスキャナや、文字数が多い場合は、ソフトを使用する方法をお試し下さい。→第2章参照

元に戻す場合は下記の設定メニューを読み取って下さい。

2バイト・オフ



※2バイト文字読み取りを  
オフにします

バーコード例

QRコード 2バイト文字のデータ

株式会社エイポック<Tab>AB12<Tab>読み取りテスト



## 1-3-2 GS1・フォーマットの設定

プラグイン有効化を読み取って下さい。



編集パターンを1つ読み取って下さい。



【備考】()を正しく出力しないときは、「第3章 設定コード」のインターフェースの設定で「USB インターフェース 日本キーボード配列」を設定して下さい。



(次項に続く)

AI(01)のデータのみ抽出  
(商品コード 14 桁)



※下記に補足設定があります。

AI(17)のデータのみ抽出  
(使用期限)



AI(10)のデータのみ抽出  
(ロットナンバー)



AI(21)のデータのみ抽出  
(シリアルナンバー)



AI(30)のデータのみ抽出  
(数量)



●補足設定：AI(01)のデータ（商品コード 14 桁）のみ抽出するときの補足設定です。

※「AI(01)のデータのみ抽出」を設定後に読み取って下さい

※この設定は、商品コードの最終桁をGS1の表示通りに転送します。商品コードを JAN コードに変換（最終桁を再計算）する場合、「1-4 GS1→JAN コード変換」を設定して下さい。

商品コードのみ抽出し、  
先頭の 1 桁なしで 13 桁抽出  
※「AI(01)のデータのみ抽出」を  
設定後に読み取って下さい



商品コードのみ抽出し、先頭の  
1 桁と最終 1 桁なしで 12 桁抽出  
※「AI(01)のデータのみ抽出」を  
設定後に読み取って下さい



13 桁抽出と 12 桁抽出の設定を消去

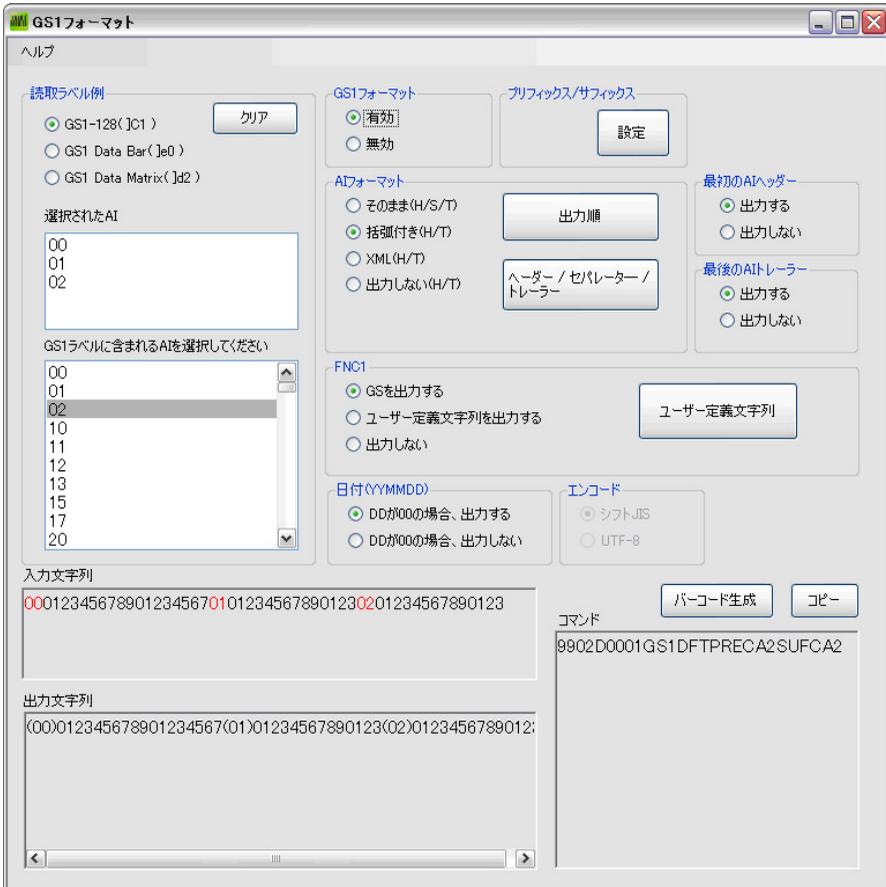


## 1-3-3 GS1・フォーマットの設定メニュー作成ソフト

GS1・フォーマットの設定メニューは、ソフトウェア「GS1 Format Editor」によって、お客さまご自身で編集の設定メニューを作成することができます。

「GS1 Format Editor」はダウンロードした本書と同じフォルダの中にあります。SetupGs1Editor.msi をダブルクリックしてパソコンにインストールして下さい。

(注) 現在、Windows 64 ビットは未対応です。

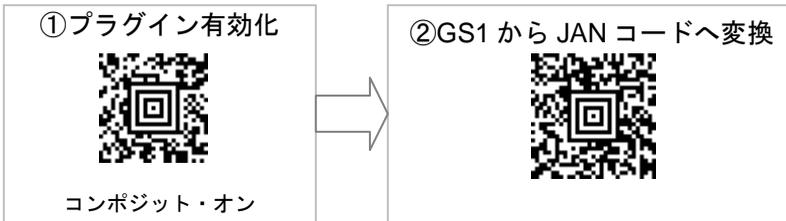


「GS1 Format Editor」で、希望するデータ出力フォーマットの設定を行った後、[バーコード生成]ボタンを押すことによって、設定コードが生成されます。GS1・フォーマットが有効化設定された Xenon1900 で設定コードを読み取ると編集設定が反映されます。

## 1-4 GS1→JAN コード変換

(注) 2015 年 1 月以降に出荷した製品が対応します。

①→②の順で読み取って下さい。



バーコード例

GS1 データバー限定型 合成シンボル CC-A



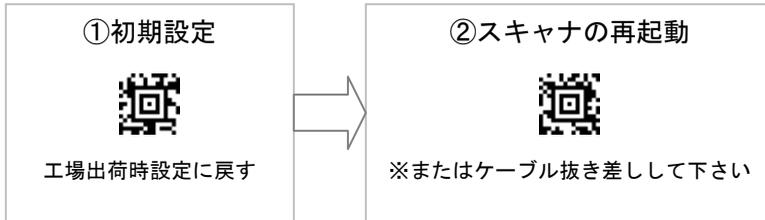
●メモ

GS1 では「14512345678903」(14 桁)が商品コードです。

- ・ JAN コード変換を設定すると、「4512345678903」(13 桁)を転送します。最終桁は JAN 用のチェックデジットに変換します。例では最終桁を 3 から 6 に変換します。
- ・ JAN コード変換を設定すると、JAN コード以外のデータ (有効期限、ロット番号など) は転送しません。

## 1-5 プラグインの無効化（初期化）

プラグインを無効化するには、①→②の順で読み取って下さい。製品を初期化します。



## ●困ったときは

初期化し、再度、何か設定した後、データを正しく出力しない場合

→下記「2バイト・オフ」を読み取って下さい。





## 第 2 章 日本語データ読み取り設定（ソフトを使用する）

- ソフトを使用しない設定もあります。→第 1 章 1-3-1 を参照
- この章ではドライバ、ソフトを使用する方法を説明します。

**重要：はじめに、スキャナをパソコンから取り外しておいて下さい**

**重要：パソコンは管理者アカウントでログインして下さい**

ユーエスビーコム

### 2-1 USBCOMドライバのインストールとスキャナの設定

(1) フォルダ[HSM USB Serial Driver rxxx]を開いて下さい。



Install\_x64.bat  
MS-DOS バッチ ファイル  
1 KB

パソコンが 64 ビット版なら、Install\_x64.bat



Install\_x86.bat  
MS-DOS バッチ ファイル  
1 KB

パソコンが 32 ビット版なら、Install\_x86.bat

Windows 7 以上 64 ビット→Install\_x64.bat を右クリックし[管理者として実行]をクリック

Windows 7 以上 32 ビット→Install\_x86.bat を右クリックし[管理者として実行]をクリック

Windows XP 32 ビット→Install\_x86.bat をダブルクリック

・Windows 7 以上なら、黒い画面が表示され、「このコンピューターへの変更を許可しますか?」という警告を何度か表示します。画面が閉じるまですべて[はい]を選択して下さい。

(注)警告を表示したくない場合は P21 を参照し、コマンドプロンプトからドライバをインストールしてください。

【インストール中の画面】

```

C:\> cd "C:\Program Files\HSM USB Serial Driver"
C:\Program Files\HSM USB Serial Driver> Install_x64.bat
Installing a signed driver package for USBVIO_OCEPID_000A
Press any key to continue:
C:\> 1: RETURN: DriverPackageInstall1A (0x0)
[INF] Install_package: inf: err 0, last error 0, SUCCESS
[INFO] Completed successfully
[INFO] Utilize: v10.11, Build Jan 17 2010 10:41:51

Processing: HSM USBVIO_OCEPID_000A
Installing a signed driver package for USBVIO_OCEPID_000A
Press any key to continue:
C:\> 1: ENTER: DriverPackageInstall1A
C:\> 1: RETURN: DriverPackageInstall1A (0x0)
[INF] Install_package: inf: checking signature with catalog: "C:\Documents
and Settings\ADMINISTRATOR\Local Settings\Software\Microsoft\Windows\CurrentVersion\
Software\Microsoft\Windows Defender\Signature Catalogs\HSM USB Serial Driver v1.0\HSMUSBSerialD
river_000A.cat"
C:\> 1: Driver package "HSMUSBSerialDriver_000A.inf" is not a signed
driver.
C:\> 1: RETURN: DriverPackageInstall1A (0x0)
[INF] Install_package: inf: not installed
[INFO] Utilize: v10.11, Build Jan 17 2010 10:41:51
C:\> 1: RETURN: DriverPackageInstall1A (0x0)
[INF] Install_package: inf: err 0, last error 0, ERROR_ALREADY_EXISTS

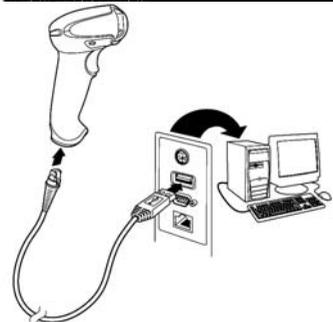
Processing: HSM USBVIO_OCEPID_000A
Installing a signed driver package for USBVIO_OCEPID_000A
Press any key to continue:
  
```

・Windows XP なら、黒い画面が表示されます。画面が自動的に閉じるまでお待ち下さい。

(2) スキャナをパソコンに接続して下さい。

(3) パソコンが「新しいハードウェアがインストールされ、使用準備が出来ました」と表示するまでお待ち下さい。

(注)以前に接続したことがあるなら表示はありません。



(4) 設定コード[<sup>ユーエスビーコム</sup>USBCOM ポートエミュレーション]をスキャナで読み取ってください。「新しいハードウェアがインストールされ、使用準備ができました」と表示するまでお待ち下さい。



(5) **[重要]**スキャナの USB ケーブルを一度抜き差しして下さい。

(6) パソコンの[デバイスマネージャー]を開き、スキャナの<sup>コム</sup>COMポートの番号を確認してください。以上でドライバのインストールは終了です。



(注)COMの番号はパソコンによって異なります。

(注)スキャナをの USB ポートに接続すると COM の番号は変わります。

#### ◆<sup>コム</sup>COMポートの番号の確認方法

**Windows 7:**スタートボタン-[コンピューター]-を右クリック-[プロパティ]-画面左上の[デバイスマネージャー]-[ポート(COM と LPT)]に[Xenon 1900 Area -Imaging Scanner (COMx)]を表示・・・COM の数字を確認して下さい。

**Windows XP :**[スタート]-[マイコンピュータ]を右クリック-[プロパティ]-[ハードウェア]-[デバイスマネージャ]-[ポート(COM と LPT)]に[Xenon 1900 Area -Imaging Scanner (COMx)]を表示・・・COM の数字を確認して下さい。

#### ◆[Xenon 1900 Area -Imaging Scanner (COMx)]が表示されない場合

ドライバのインストールに失敗していることが考えられます。下記の操作を行ってください。

1.USB ケーブルを抜いて下さい。

2.Uninstall\_x86.bat(32 ビット)または Uninstall\_x64.bat(64 ビット)を右クリック→Window 7 以上は[管理者として実行]をクリック (XP はダブルクリック) して、ドライバをアンインストールして下さい。インストール時と同じように黒い画面が出ます。Windows 7 はインストール時と同じように最後まで[はい]を選択して下さい。Windows XP はしばらく待つと終了します。

3.第 2 章のはじめからやり直して下さい。最初はケーブルを外しておいて下さい。

## 2-2 無償ソフトウェア EasyCatcherのインストールと設定

- (注) EasyCatcher は無償のためサポート外です。
- (注) EasyCatcher の詳しい説明は EasyCatcher フォルダの ReadMe.txt をお読み下さい。
- (注) 以前のバージョンをインストール済みの場合、先にアンインストールして下さい。
- (注) パソコンに必要なシステムが無い場合、自動的にインターネットへの接続を行い .Net Framework 3.5 のダウンロードとインストールを行います。

(1) フォルダ[EasyCatcher]を開いて下さい。EasyCatcherSetup104.exe をダブルクリックし、パソコンにインストールして下さい。

(備考) バージョン 1.0.4.0 では初期のインストールフォルダを変更し、アクセス許可の設定が不要になりました。インストール先を変更した場合、アクセス許可の設定が必要です。→p16 参照

(2) EasyCatcher を立ち上げて下さい。

- ・インストールしたフォルダから直接[EasyCatcher.exe]を立ち上げる
- ・Windows 8.1→スタート画面左下の「↓」マーク→[アプリ]→[EasyCatcher]
- ・Windows 8→スタート画面で右クリック→右下の[すべてのアプリ]→[EasyCatcher]
- ・Windows7,XP→[スタート]→[すべてのプログラム]→[EasyCatcher]

(3) パソコンの通知領域（画面右下）に表示した EasyCatcher のアイコン  を右クリック →[終了]を選択して一度終了して下さい。

(4) EasyCatcher をインストールしたフォルダを開いてください。

初期のインストールフォルダ → C:\¥Imager¥EasyCatcher

フォルダの中に設定ファイル[comset.ini]が来ています。

[comset.ini]を開く → 「Port=COM1」をデバイスマネージャー(→p14 参照)で確認した COM ポートの番号(半角数字)に書き換える → 上書き保存して下さい。

(例) デバイスマネージャーの表示が(COM4)なら「Port=COM4」に書き換えます。

(5) 再度、EasyCatcher を立ち上げて下さい。

タスクバーに Easy Catcher のアイコン（野球のグローブの絵）が表示されます。アイコンにボールが入っていたら、設定完了です。



(注) EasyCatcher のアイコンを右クリック → 画面を開き、[COM ポート]を選択しようとすると、パソコンによってはエラーが生じます。EasyCatcher を終了してから comset.ini を直接書き換えてください。→上記(4)参照

## ◆設定が完了したら

パソコンのメモ帳などを開き、読み取りをお試し下さい。

## ◆改行するには

スキャナで設定メニュー「改行する」を読み取って下さい。

設定した後は、バーコードを読むたびに改行します。

改行する



## ◆Easy Catcher のアイコンにボールが入っていない場合

EasyCatcher を終了する→comset.ini を開く



→Port=COM を正しい番号に書き換える→上書き保存→終了→EasyCatcher を立ち上げる

## ■Windows 8.1,Windows 8 でパソコン起動時に自動的に EasyCatcher を立ち上げる方法

インストールしたフォルダにある[EasyCatcher.exe]のショートカットを作成して下さい。

エクスプローラーを開く→C:¥ユーザー→(ユーザー名)→AppData→Roaming→Microsoft→Windows→スタートメニュー→プログラム→スタートアップ にショートカットを置きます。

## インストール先を変更する場合

EasyCatcher のインストール先（フォルダ）のアクセス許可をフルコントロールに設定して下さい。

(注) パソコンの設定変更が必要な為、お客様のシステム管理者にご相談下さい。

## (参考)フォルダを新規作成し、アクセス許可をフルコントロールに設定する方法

64 ビット PC の場合[C:¥Program Files(x86) ¥Common Files]にフォルダ[Easy]を新規作成。

32 ビット PC の場合[C:¥Program Files ¥Common Files]にフォルダ[Easy]を新規作成。

フォルダ[Easy]を右クリック→プロパティ→セキュリティ→編集→追加→詳細設定→検索→検索結果からログインしているアカウントを選択する→OK→[選択するオブジェクト名を入力して下さい]にアカウントの表示があることを確認し OK→[グループ名またはユーザー名]から追加したアカウントを選択→アクセス許可の[フルコントロール]にチェック→OK→OK。このフォルダに EasyCatcher をインストールして下さい。

## 2-3 有償ソフトウェア COMdeKEYのインストールと設定

- (注) COMdeKEY はダウンロードしたファイルに含まれておりません。別途ご購入下さい。  
 COM de KEY スタンダード版と COM de KEY プロフェッショナル版がございます。  
 (注) COMdeKEY の詳しい説明はスタート-すべてのプログラム-COMdeKEY 説明書をお読み下さい。  
 (注) COMdeKEY はヘキサデータの表示や入力トラブル時の詳細な対策設定を行えます。

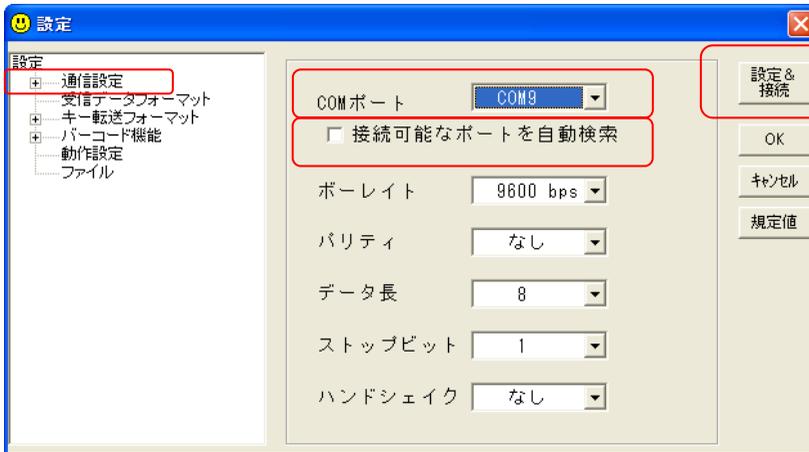
(1) COM de KEY をパソコンにインストールして立ち上げてください。

(2) タスクバーにある COM de KEY のアイコンをダブルクリック



し、メニューから[設定]をクリックしてください。

(3) 設定画面から[通信設定]を開き、[COM ポート]の番号をデバイスマネージャで確認した COM ポートの番号と同じ番号に設定してください。



(4) [接続可能なポートを自動検索]は、チェックを外して下さい。

(5) [設定 & 接続]をクリックして下さい。

COM de KEY のアイコンが黄色になることを確認して下さい。



以上で設定は完了です。

**◆設定が完了したら**

パソコンのメモ帳などを開き、読み取りをお試し下さい。

**◆改行するには**

スキャナで設定メニュー「改行する」を読み取って下さい。

設定した後は、バーコードを読むたびに改行します。

改行する

**◆COMdeKEY のアイコンが青い場合**

設定画面から[通信設定]を開き、[COM ポート]の番号をデバイスマネージャで確認した COM ポートの番号と同じ番号に設定してください。



## 2-4 日本語データ入力で困ったときは（ソフト使用時について）

うまく動作しない場合は下記の表をご覧ください、対策を実施してください。対策を実施しても症状が改善しない場合は弊社までお問い合わせ下さい。

症状	原因	対策
2次元バーコードの日本語が正常に入力できない。英数字しか入力しない	スキャナが USB COM ポートエミュレーションに設定されていない	P13~P14 をお読みいただき設定して下さい。 <b>&lt;忘れていませんか?&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>USB COM ドライバをパソコンにインストールする。</li> <li>スキャナで「USB COM ポートエミュレーション」のメニューコードを読み取る。</li> <li>USB ケーブルを抜き差しする。</li> </ul>
USB COM ドライバをインストールできない	パソコンに制限付きアカウントでログインしている。	企業などの管理されたパソコン境では、ドライバソフトウェアのインストールが制限されている場合があります。お客様のシステム担当者にご相談下さい。
データをパソコンに転送しない	日本語データ入力ソフトが立ち上がっていない	Windows の[スタート]-[すべてのプログラム]-[Easy Catcher]または [COMdeKEY]をクリックして立ち上げて下さい。
	ソフトウェアの設定画面が開いたままになっている。	Easy Catcher 設定画面の[最小化]をクリックして設定画面を閉じてください。 ----- COMdeKEY 設定画面の[接続&設定]をクリックして設定画面を閉じてください。COM-de-KEY が通知領域にアイコン化し、アイコンが黄色のとき、データ転送します。水色のときは読み取り出来ても転送しません。
	COM 番号が間違っている	デバイスマネージャで COM 番号を確認して下さい。 ソフトウェアの設定画面で[COM ポート]にデバイスマネージャで確認した COM 番号を設定してください。

症状	原因	対策
文字が抜ける Enter、Tab が抜ける	パソコンのキーデータ受け付け処理が遅れている	Easy Catcher : <b>いったん終了</b> し、Easy Catcher の設定ファイル comset.ini のパラメータを次のように書き換えて上書き保存して下さい。 →文字が抜ける KeyDelay=0 を <b>KeyDelay=10 などに変更</b> →Enter、Tab が抜ける KeyDelayENT=0 を <b>KeyDelayENT=20 などに変更</b> <b>※改善しない場合、数字を 100 や 200 など大きくしてお試し下さい。</b> ----- COM de KEY : [設定]-[キー転送フォーマット]-[キー入力トラブル対策]を開く →文字が抜ける 1 キー毎の押下時間 0 を 10 などに変更 →Enter、Tab が抜ける ENTER・TAB キーの前後にウエイト 0 を <b>20 などに変更</b> 。 <b>※改善しない場合、数字を 100 や 200 など大きくしてお試し下さい。</b>
Easy Catcher のプログラムフォルダに comset.ini が無い	パソコンのアクセス制限の為、設定ファイルの生成ができない	P16 を参照し、アクセス許可をフルコントロールに設定したフォルダに EasyCatcher をインストールして下さい。
入力したデータが改行しない	スキャナにサフィックスが設定されていない	第 3 章 設定コードの[サフィックスの設定]-[改行する]をスキャンして設定変更して下さい

## 2-5 コマンドプロンプトからの USBCOM ドライバインストール

Windows 7 や Windows Vista は、ドライバファイルをダブルクリックでインストールやアンインストールを行うと「このコンピューターへの変更を許可しますか?」という警告を何度も表示します。表示したくない場合は、下記の例を参照しコマンドプロンプトからインストールしてください。

### インストールの例

(注)実際にはお客様のシステム管理者にご相談いただき、適切な操作を行ってください。

- (1) 解凍後のドライバのフォルダ「HSM USB Serial Driver rxxx」をフォルダごとコピーして、パソコンの C ドライブ直下に貼り付けてください
- (2) ドライバのフォルダを右クリック-[名前を変更]を選択し、半角で「HSMUSBCOM」と入力しフォルダの名前を変更してください(フォルダ名は後でキーボード入力するので、入力しやすい適当な半角英数の名前をつけて下さい)。
- (3) Windows の[スタート]-[すべてのプログラム]-[アクセサリ]を選択し、[コマンドプロンプト]を右クリックし[管理者として実行]をクリックしてください。「次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」と表示したら「はい」を選択してください。
- (4) コマンドプロンプトが C:¥Windows¥system32>と表示したら続けて「cd ..」(アルファベットの cd、スペース 1 つ、ピリオド 2 つ)を入力し Enter キーを押してください。  
入力イメージ C:¥Windows¥system32>cd ..
- (5) コマンドプロンプトが C:¥Windows>と表示したら続けて「cd ..」を入力し Enter キーを押してください。  
入力イメージ C:¥Windows>cd ..

- (6) コマンドプロンプトが C:¥> と表示したら続けて「cd HSMUSBCOM」（cd、スペース 1 つ、C ドライブ直下に作成したドライバフォルダ名）を入力し Enter キーを押してください。

**入カイメージ** C:¥>cd HSMUSBCOM

- (7) コマンドプロンプトが C:¥USBCOM> と表示したら続けて「Install\_x86.bat」を入力し Enter キーを押してください（システムが 32 ビット版の場合）。ドライバのインストールが始まり、画面の文字がスクロールします。スクロールが停止するまでしばらくお待ち下さい。

**入カイメージ** C:¥HSMUSBCOM>Install\_x86.bat

(注)64 ビット版の場合 C:¥HSMUSBCOM>Install\_x64.bat

- (8) インストールが成功したら画面のスクロールが停止し、最終行付近に「preinstall: completed successfully」と表示します。コマンドプロンプトに「exit」を入力し Enter キーを押すと、コマンドプロンプトを閉じて終了します。

**入カイメージ** C:¥HSMUSBCOM>exit

## 第 3 章 設定コード

よく使う設定コードを記載しております。

すべての設定は Xenon 1900 ユーザーズガイドをお読み下さい。

### インターフェースの設定

\*USB キーボード  
英語キーボード配列



USB キーボード  
日本キーボード配列



カッコやプラスなど記号データを  
正しく入力します

### ブザー音量 - グッドリード

Low(低)



Medium(中)



\* High(高)



Off(オフ)



### サフィックスの設定

サフィックスはバーコードデータの後に付加するキーの設定です。

改行する



TAB



\* サフィックスを  
クリア(消去)する



## 初期設定のリセット

工場出荷時の設定に戻す



プラグインを使っていない場合、このメニューのみで初期化できます

## スキャナの再起動



プラグインも初期化する場合  
①初期設定のリセット→②スキャナの再起動を読み取って下さい

## 第 4 章 サンプルバーコード

### QR コード

#### ①QR コード 英数のみ

データ 12345ABCDE



#### ②QR コード 日本語を含む

データ 1900GHD-1USB は、バーコードと2次元バーコードの読み取りが可能です。



#### ③連結 QR コード 英数のみ

データ 1234567890ABCDEFGHIJKLMNopqrstuvwxyz



#### ④連結 QR コード 日本語を含む

データ エイポックの 1900GHD-1USB はプラグインを搭載し連結 QR コードの編集読み取りが可能です。



## GS1 コード

【備考】主な AI の意味

01=商品コード、17=保証期限日(使用期限など)、30=数量、10=ロット番号

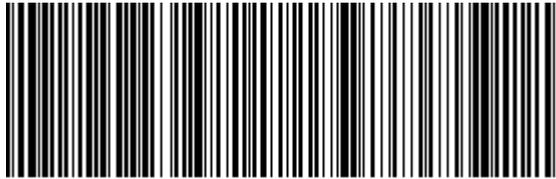
### ①GS1 Databar Limited with Composite CC-A(GS1 RSS 合成シンボル)

(17)120831(10)ABCDE12



(01)14512345678903

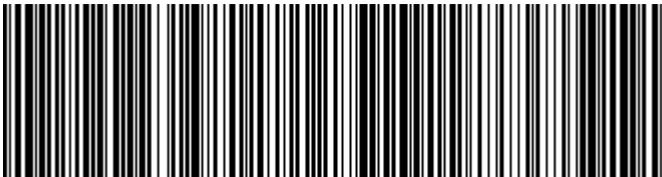
### ②GS1-128



(01)14512345678903(17)120831(10)ABCDE12

### ③GS1-128

途中に可変長 AI あり 30=可変長 AI



(01)14512345678903(17)120831(30)100(10)ABCDE12